

平成28年度 第4回 広報公聴委員会 会議録

開催日	平成28年 8月18日(木)
会議時間	午前9時00分 ~ 午前9時27分
開催場所	佐倉市議会 議会棟2階 第3委員会室
出席委員等	[委員長] 岡村 芳樹 [副委員長] 敷根 文裕 [委員] 徳永 由美子、木崎 俊行、山本 英司、平野 裕子、爲田 浩、五十嵐 智美、石渡 康郎
欠席委員等	なし
委員外議員	なし
説明のため出席した者の職氏名	なし
議会事務局	[次長] 橋口 庄二 [書記] 村上 一郎、宮崎 由美子、籠橋 千鶴子
協議事項	(1) 議会報告会、意見交換会について

【決定事項】

(1) 議会報告会・意見交換会について

□意見交換会については、委員長・副委員長が提示した実施計画(案)に決定し、議長に報告をする。

テーマ：青少年の健全育成について

意見交換相手方：青少年相談員連絡協議会、学習支援に携わるボランティア

【主な意見等】

(1) 議会報告会・意見交換会について

□学習支援に携わるボランティアは、どこに照会したのか。

→□文部科学大臣表彰を受けられた白銀小学校の「白銀っ子サタデースクール」のボランティアの方、及び、今年度から、公民館や千葉敬愛短期大学で実施される「好学チャレンジ教室」で学習支援のボランティアをされた方々に、教育委員会を通して参加のお願いをしている。

□意見交換は、どのようにするのか。昨年度同様、グループに分かれて行うのか。

→□青少年相談員から20名程度、学習支援ボランティアから10名程度の参加が見込まれるので、3グループに分かれて意見交換を行うことができる。

→□青少年相談員と学習支援ボランティアは、グループ内に混在させ、サブテーマについても、3グループとも共通のテーマで話し合いをしたい。

→□司会の進行により、話し合いの内容に差が出るので、共通の質問事項や進行の流れをあらかじめ決めておくとい。

□サブテーマの内容に特化した課題解決をしている方々ではないので、議員側から情報提供や問題提起をしなければ、議論にならないのではないか。団体としてではなく、個人的な意見を聞く形の意見交換になるのではないかと。

→□意見交換にあたり、普段、どんな活動をされている方々なのか、その内容をまとめた資料とサブテーマの概要に関する資料を予め議員に配付すべきだと考える。

→□青少年相談員や学習支援ボランティアの方々は、サイバー犯罪や薬物乱用防止等について専門的な取り組みをされていないので、サブテーマを事前にお知らせした方がいい。そ

の上で、日々の活動の中で市に要望したいことや今後やっていきたい活動について、お話を伺いたい。

→□この意見交換会が、青少年相談員や学習支援ボランティアの方々、それぞれの活動の理解につながり、今後の活動のきっかけづくりになればよい。議員だけでなく、お互いの益になり、それぞれの活動の後押しになるような、有意義な話し合いにしたい。

□教育委員会の学習支援ボランティアだけでなく、児童青少年課で所管している、ひきこもりのお子さんや家庭の事情などで学習ができないお子さんに支援活動を行っている団体にも、参加の呼びかけをした方がいいのではないかな。

→□今回お呼びする団体と同じ席で議論するのは難しいのではないかな。例えば、「子どもの貧困」をテーマに話し合いを持つのであれば、児童青少年課所管の支援団体をお呼びするのは可能であろう。テーマとしては重要だが、前回の委員会で話し合った際には、意見交換する相手先として挙げられてはいなかった。今回は見送り、今後、取り上げるテーマとして検討していくべきではないかな。

□議会報告会に関する視察先として候補に挙がっていた袖ヶ浦市議会の「カフェ・ド・ぎかい」について、袖ヶ浦市議会事務局に照会をした。今年度は7月に開催したが、今後の開催予定はない。今秋、議員の改選があり、今後の見通しも立たない状況で、視察の受け入れは難しいとのことだった。

→今後、他市の状況を踏まえながら、視察先については検討していく。

【次回の開催について】

平成28年9月7日（水）一般質問終了後から

「議会だより（8月定例会号）について」「意見交換会について」

以上のとおり会議要録を作成し、ここに署名する。

委員長 岡村 芳樹